



日语公共课

主 编 张 丽

副主编 曹宏林 郭素英 陆 娟

主 审 [日] 田口勋

日语公共课

主 编 张 丽

副主编 曹宏林 郭素英 陆 娟

主 审 [日]田口勋

编 者 张 煜 缪 霞 邵俊秋 蓝青青 刘凤荣 李凤忱
蔡利妮 金永海 申秀云 左俊楠 徐杉杉

图书在版编目(CIP)数据

日语公共课. 上册 / 张丽主编. —上海:上海外语教育出版社, 2017
ISBN 978-7-5446-4194-4

I. ①日… II. ①张… III. ①日语-高等学校-教材 IV. ①H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2015) 第 310919 号



出版发行: **上海外语教育出版社**

(上海外国语大学内) 邮编: 200083

电 话: 021-65425300 (总机)

电子邮箱: bookinfo@sflep.com.cn

网 址: <http://www.sflep.com.cn> <http://www.sflep.com>

责任编辑: 应 允

印 刷: 上海信老印刷厂

开 本: 787×1092 1/16 印张 12.25 字数 226千字

版 次: 2017年12月第1版 2017年12月第1次印刷

印 数: 2 100 册

书 号: ISBN 978-7-5446-4194-4 / H · 1941

定 价: 32.00 元

本版图书如有印装质量问题,可向本社调换

前言

本套教材是以教育部颁发的《大学日语第二外语课程教学要求》和《日本語能力测试出题基准》为依据编写而成的。

• **教学对象** 主要面向高等院校以日语为第二外语的零起点学生，同时也适用于社会上各类人员的培训、自学。突出第二外语、成人、自学人员等初学者的特点，力求内容简单、实用，形式活泼、多样。

• **教学目的** 通过听、说、读、写、译的基本训练，使学生掌握日语基础知识、基本技能及日语学习策略，具有初级的日语综合运用能力和跨文化交际能力，为进一步学习日语打下良好的基础。

• **教学目标** 掌握大约 2000 个单词、200 个基本句型和 100 句日常用语。达到“日本語能力测试”N3 水平。

• **教学构成以及时间安排** 本套教材共 2 册，本册是上册，供第一学年使用。按照《大学日语第二外语课程教学要求》的分级教学原则分成两个级别，全书共 16 课，教学时间为 128 个学时。每 4 课为一个单元，每个单元有单元总结和练习。每课由会话、本文、单词 I、日常用语、语法和句型、练习、单词 II 构成。每个学期各学习 8 课。每课需要 8 个学时，按照每周 4 个学时的进度，即两周完成一课。8 个学时中，两个学时用于学习新单词和日常用语，4 个学时用于学习会话、本文和语法要点，两个学时用于完成课后练习。附录部分安排了单词索引，以便学习者检索。本书的单词词性略语如下：

名—名词 代—代词 数—数词 形—形容词 形动—形容动词
动—动词 副—副词 接—接续词 连体—连体词 感—感叹词
接头—接头词 接尾—接尾词 他—他动词 自—自动词
五—五段动词 一—一段动词 廿—廿变动词 力—力变动词
专名—专有名词 惯—惯用语 寒暄—寒暄语

• 教材特色

1. 本教材根据 Can-do 评价体系进行开发，选择日常生活中的话题作为教材的内容。基础阶段的语言学习者，通过每一课的学习、复习，在课后的练习中，就身边的话题能够进行基本的、简短的会话、交流。

2. 教材选用实际生活场景进行日语表述, 信息量适度, 词汇量充足。并且适量选用了一些随着社会发展新出现的单词及使用频率高的单词, 从而更加立体地展现现代日语的真实全貌。

3. 知识点编排注重系统性。同类或相关语法较为集中, 各个知识点之间具有较强的内在逻辑关系, 内容安排由易到难, 循序渐进。为贴近当下生活与社会热点, 增加了日本文化、社会以及生活习惯等方面的话题, 以提高使用者的学习兴趣, 培养日语实际运用能力和跨文化交际能力。

4. 讲述详略得当。既没有留下知识空白点, 又给教师和学生留下适度发挥的余地。同时, 从培养日语实际运用能力的角度出发, 针对非专业的学习特点, 合理设计了大量灵活实用的练习, 巩固所学内容。

5. 运用一目了然的表格来表现繁琐的日语语法, 便于学习者记忆和理解。

本教材编成以后在高校试用多年, 并根据试用后的评价进行了修订。多位教师和同学针对试用过程中发现的问题提出了很多有益的意见和建议, 为教材的完善提供了大力支持。上海外语教育出版社应允编辑和王俊编辑也对本教材的编写提出了许多宝贵意见和建议。南通大学日本籍教师浅贺喜洋亲临指导, 与中国教师共同编写, 在此一并表示衷心感谢。

由于水平有限和时间仓促, 书中难免存在错误和缺点, 敬请各位批评指正。

本教材属“应用型人才培养系列教材”, 为“南通大学杏林学院资助”项目。

编者

2017年8月

南通大学

目 录

第1課	発音(一)	1
第2課	発音(二)	13
第3課	紹介	28
	会話		
	本文		
	単語Ⅰ		
	数える言葉	个数和岁数的数法	
	日常用語		
	文法と文型		
	一、	～は～です	
	二、	～は～ではありません	
	三、	～は～ですか	
	四、	格助词「の」	
	五、	～も～です	
	六、	格助词「と」	
	七、	接头词「お」「ご」	
	練習		
	単語Ⅱ		
第4課	これは私の電子辞書です	34
	会話		
	本文		
	単語Ⅰ		
	数える言葉	数字表	
	日常用語		
	文法と文型		
	一、	こそあど系指示词	
	二、	～も～も～です	
	三、	～は～のです	

四、终助词「ね」

五、接续助词「が」

練習

単語Ⅱ

単元のまとめ 43

単元の練習

第5課 図書館の前には池があります 46

会話

本文

単語Ⅰ

数える言葉 星期的数法

日常用語

文法と文型

一、～に（は）～があります/います

二、～は～にあります/います

三、疑問詞+か

四、～しか～（否定）

五、～や～（や）～など

練習

単語Ⅱ

第6課 旅行は楽しかったです 52

会話

本文

単語Ⅰ

数える言葉 日的数法

日常用語

文法と文型

一、形容词

二、形容动词

三、格助词「が」

四、终助词「よ」

五、あまり～（否定）

練習

単語Ⅱ

第7課 昨日は休みではありませんでした…………… 60

会話

本文

単語Ⅰ

数える言葉 年、月、月份的数法

日常用語

文法と文型

一、名词性谓语句过去式及过去否定式

二、形容词做定语

三、形容动词做定语

四、名词、形容词和形容动词的中顿形

五、「～はいかがですか」和「～はどうですか」

六、～にします

練習

単語Ⅱ

第8課 12時半ごろ食堂へ行きます…………… 68

会話

本文

単語Ⅰ

数える言葉 时刻和时间的数法

日常用語

文法と文型

一、动词的分类及动词连用形

二、动词谓语句

三、动词谓语句的过去式和过去否定式

四、格助词「を」及自动词和他动词

五、格助词「に」

六、格助词「へ」

七、格助词「と」

八、「から」「まで」表示起讫点

練習

単語Ⅱ

単元のまとめ…………… 77

単元の練習

第9課 夕飯を食べに行きましょう 84

会話

本文

単語Ⅰ

数える言葉 次數的数法(～回/何回)

日常用語

文法と文型

一、～ましょう

二、接続助詞「ながら」

三、格助詞「に」表示比例、分配的基準

四、数詞、形容詞、形容動詞的副詞性用法

五、～へ～に行く/来る

六、格助詞「で」

七、接続助詞「が」(表示逆接)

練習

単語Ⅱ

第10課 英語と中国語とどちらが上手ですか 91

会話

本文

単語Ⅰ

数える言葉 次數的数法(～度/何度)

日常用語

文法と文型

一、～は～より～です

二、～より～のほうが～

三、～は～ほど～(否定)

四、～で～が一番～

五、～と～とどちらが～

練習

単語Ⅱ

第11課 今度、お花見をしましょう 99

会話

本文

単語Ⅰ

数える言葉 人數的数法

日常用語

文法と文型

- 一、动词连用形Ⅱ
- 二、动词的连接形式
- 三、～てから
- 四、～ても
- 五、提示助词「でも」
- 六、～かもしれません
- 七、格助词「で」

練習

単語Ⅱ

第12課 李さんは料理を作っています 109

会話

本文

単語Ⅰ

数える言葉 杯数、碗数的数法

日常用語

文法と文型

- 一、～ています
- 二、～てもいいです
- 三、～てはいけません
- 四、～てください
- 五、ぜひ
- 六、副助词「ほど」

練習

単語Ⅱ

単元のまとめ 118

単元の練習

第13課 危ないですから、泳がないでください 125

会話

本文

単語Ⅰ

数える言葉 扁、薄物的数法

日常用語

文法と文型

- 一、动词未然形

- 二、助动词「ない」
- 三、～ないでください
- 四、～ないで
- 五、接续助词「から」
- 六、～をください
- 七、「ようだ」(表示推测)
- 八、～と言います
- 九、终助词「けど」

練習

単語Ⅱ

第14課 風邪を引いたとき、何に注意しなくてはいけませんか 134

会話

本文

単語Ⅰ

数える言葉 细长物的数法

日常用語

文法と文型

- 一、～なくてはいけません
- 二、～なくてもいいです(かまいません)
- 三、「ようだ」(表示比喻、例示)
- 四、～なる
- 五、～ほうがいいです
- 六、～を～と言います
- 七、～なければなりません

練習

単語Ⅱ

第15課 これは日本で撮った写真ですか 142

会話

本文

単語Ⅰ

数える言葉 楼层的数法

日常用語

文法と文型

- 一、动词连体形
- 二、动词谓语句(简体)修饰名词做定语

- 三、形式名词「こと」「の」
- 四、～ことがあります
- 五、～たことがあります
- 六、接续助词「と」
- 七、～から～にかけて

練習

単語Ⅱ

発音(一)

第16課 朱さんは旅行したがついています 150

会話

本文

単語Ⅰ

数える言葉 个数的数法(～個/何個)

日常用語

文法と文型

一、愿望助动词「たい」和「たがる」

二、表示欲望的「ほしい」和「ほしがる」

三、「～ことにする」

四、接续助词「ので」

五、～かどうか

六、格助词「を」+移动性自动词

練習

単語Ⅱ

単元のマトメ 158

単元の練習

附录Ⅰ 词汇表 167

附录Ⅱ 日本的姓氏 182

ア行	イ行	ウ行	エ行	オ行
ア行	ア a	イ i	ウ u	エ e
カ行	カ ka	キ ki	ク ku	ケ ke
サ行	サ sa	シ shi	ス su	セ se
タ行	タ ta	チ chi	ツ tsu	テ te
ナ行	ナ na	ニ ni	ヌ nu	ネ ne
ハ行	ハ ha	ヒ hi	フ fu	ヘ he
マ行	マ ma	ミ mi	ム mu	メ me
ヤ行	ヤ ya	(イ) i	ユ yu	(エ) e
ラ行	ラ ra	リ ri	ル ru	(レ) re
ワ行	ワ wa	(イ) i	(ウ) u	(エ) e
数字	シロ			

第1課

発音(一)

五十音図

平仮名

	あ段	い段	う段	え段	お段
あ行	あ a	い i	う u	え e	お o
か行	か ka	き ki	く ku	け ke	こ ko
さ行	さ sa	し shi	す su	せ se	そ so
た行	た ta	ち chi	つ tsu	て te	と to
な行	な na	に ni	ぬ nu	ね ne	の no
は行	は ha	ひ hi	ふ fu	へ he	ほ ho
ま行	ま ma	み mi	む mu	め me	も mo
や行	や ya	(い)i	ゆ yu	(え)e	よ yo
ら行	ら ra	り ri	る ru	れ re	ろ ro
わ行	わ wa	(い)i	(う)u	(え)e	を o
撥音	ん n				

片仮名

	ア段	イ段	ウ段	エ段	オ段
ア行	ア a	イ i	ウ u	エ e	オ o
カ行	カ ka	キ ki	ク ku	ケ ke	コ ko
サ行	サ sa	シ shi	ス su	セ se	ソ so
タ行	タ ta	チ chi	ツ tsu	テ te	ト to
ナ行	ナ na	ニ ni	ヌ nu	ネ ne	ノ no
ハ行	ハ ha	ヒ hi	フ fu	ヘ he	ホ ho
マ行	マ ma	ミ mi	ム mu	メ me	モ mo
ヤ行	ヤ ya	(イ)i	ユ yu	(エ)e	ヨ yo
ラ行	ラ ra	リ ri	ル ru	レ re	ロ ro
ワ行	ワ wa	(イ)i	(ウ)u	(エ)e	ヲ o
撥音	ン n				

日语五十音图的假名是清音,分为五段十行,在上面的表中横的叫行,竖的叫段。第一行的五个元音,是日语发音的基础,每行都以该行的第一个假名命名,如第一行“あいうえお”,叫あ行假名,每段也以第一个假名命名,如“あかさたなはまやらわ”,就叫あ段假名。记住行和段在学习日语语法时非常重要。あ行五个假名是元音,其他各行基本上是辅音与这五个元音分别相拼而成的。因此,学好这五个元音是打好日语发音基础的关键。

一、あ(ア)行假名

1. あ、ア

「あ」在日语元音中开口最大,舌位最低。双唇自然张开,比发汉语“啊”略小振动声带,声音洪亮。

2. い、イ

「い」的发音比发汉语的“衣”时双唇略松,口角咧开较小。舌前隆起,和硬腭相对,形成狭窄通道。前舌用力,振动声带,声音较尖。

3. う、ウ

「う」的发音双唇自然微启,嘴角微拉,双唇不要像发汉语“乌”那样向前突出,舌面较平,振动声带,声音较弱。

4. え、エ

「え」的发音双唇稍向左右咧开,舌面放平,口形和舌尖的位置处于「あ」和「い」之间。舌根用力,振动声带,声音紧张。

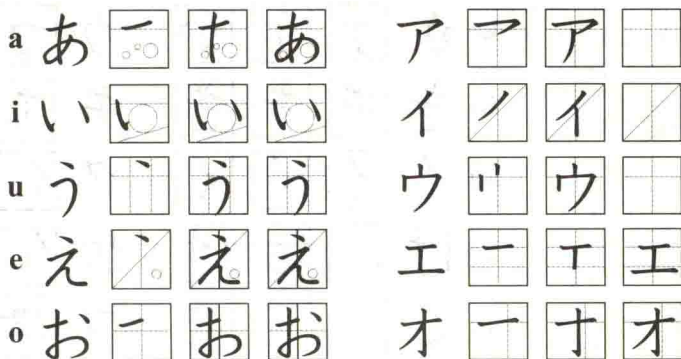
5. お、オ

「お」的发音双唇稍微放圆,口型大小处于「あ」和「う」之间。舌面较平,振动声带。不像汉语“欧”那样从口腔后部发出,声音更加圆浑。

词 例

あい[愛]①	(名)	爱
いえ[家]②	(名)	房子,家
うえ[上]②①	(名)	上面
エア[air]①	(名)	空气
おう[追う]②①	(他五)	赶走;追,赶

书写方法



二、か(カ)行假名

1. か、カ

假名「か」由清音[k]和あ行元音中的「あ」拼合而成,发[ka]音。发[k]音时舌根紧接口盖,然后用无声气流冲破,声带不振动。

2. き、キ

假名「き」由清音[k]和あ行元音「い」拼合而成,发[ki]音。发[k]音时舌根紧接口盖,然后用无声气流冲破,声带不振动。

3. く、ク

假名「く」由清音[k]和あ行元音「う」拼合而成,发[ku]音。发[k]音时舌根紧接口盖,然后用无声气流冲破,声带不振动。

4. け、ケ

假名「け」由清音[k]和あ行元音「え」拼合而成,发[ke]音。发[k]音时舌根紧接口盖,然后用无声气流冲破,声带不振动。

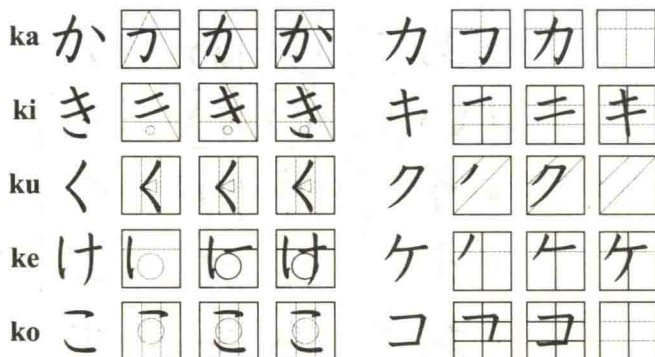
5. こ、コ

假名「こ」由清音[k]和あ行元音「お」拼合而成,发[ko]音。发[k]音时舌根紧接口盖,然后用无声气流冲破,声带不振动。

词 例

かく[書く]①	(他五)	写
きく[聞く]①	(他五)	打听,询问,听
くい[悔い]①	(名)	后悔
け[毛]①	(名)	毛发
ここ[此处]①	(代)	这里,这儿

书写方法



三、さ(サ)行假名

1. さ、サ

假名「さ」由辅音[s]和あ行元音「あ」拼合而成,发[sa]音。发[s]音时,舌尖置于上齿龈后面,声带不振动,无声气流从舌齿间流出,形成“丝”音,调音点在上齿龈里侧。

2. し、シ

假名「し」由辅音[sh]和あ行元音「い」拼合而成,发[shi]音。发[sh]音时,双唇略微前伸,舌面隆起,接近口盖,声带不振动。关键是舌尖不能接触门齿,调音点要比[s]后退。

3. す、ス

假名「す」由辅音[s]和あ行元音「う」拼合而成,发[su]音。发[s]音时,舌尖置于上齿龈后面,声带不振动,无声气流从舌齿间流出,形成“丝”音,调音点在上齿龈里侧。

4. せ、セ

假名「せ」由辅音[s]和あ行元音「え」拼合而成,发[se]音。

5. そ、ソ

假名「そ」由辅音[s]和あ行元音「お」拼合而成,发[so]音。

词 例

さけ[酒]①	(名)	酒
しあい[試合]①	(名・自サ)	比赛
すし[寿司]①②	(名)	寿司
せかい[世界]①	(名)	世界
そこ[其処]①	(代)	那里

书写方法

sa	さ				サ			
shi	し				シ			
su	す				ス			
se	せ				セ			
so	そ				ソ			

四、た(タ)行假名

1. た、タ

假名「た」由辅音[t]和あ行元音「あ」拼合而成,发[ta]音。发[t]音时,声带不振动,舌尖紧贴上齿龈,形成阻塞,并成为调音点。当无声气流冲开阻塞时就发出[t]。

2. ち、チ

假名「ち」由辅音[ch]和あ行元音「い」拼合而成,发[chi]音。发[ch]音时,声带不振动,调音点不在齿龈,而在硬腭处。

3. つ、ツ

假名「つ」由辅音[ts]和あ行元音「う」拼合而成,发[tsu]音。发[ts]音时,声带不振动,舌尖紧贴上齿龈,形成阻塞,并成为调音点。当无声气流冲开阻塞时就发出[ts]。

4. て、テ

假名「て」由辅音[t]和あ行元音「え」拼合而成,发[te]音。发[t]音时,声带不振动,舌尖紧贴上齿龈,形成阻塞,并成为调音点。当无声气流冲开阻塞时就发出[t]。

5. と、ト

假名「と」由辅音[t]和あ行元音「お」拼合而成,发[to]音。发[t]音时,声带不振动,舌尖紧贴上齿龈,形成阻塞,并成为调音点。当无声气流冲开阻塞时就发出[t]。

词 例

たかい[高い]②

(形)

高的;(价钱)贵的

ちかい[近い]②

(形)

近的